

製品名: TOPRS ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab19132**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	114kDa

抗原情報

遺伝子名	TOPORS LUN TP53BPL
別名	
遺伝子 ID	10210.0
SwissProt ID	Q9NS56
免疫原	ヒトタンパク質の一部領域から得られた合成ペプチド

背景

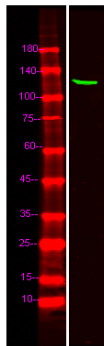
この遺伝子は、セリンおよびアルギニンに富み、RING 型ジンクフィンガードメインを含む核タンパク質をコードしています。精巢で高発現し、ユビキチンタンパク質 E3 リガーゼとして機能します。この遺伝子の変異は、網膜色素変性症 31 型と関連しています。こ

の遺伝子座では、異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが観察されています。[RefSeq 提供、2010年9月];注意: 当初 (PubMed:11278651) では、回文コンセンサス配列 5'-TCCCAGCACTTTGGGA-3'に結合し、肺における多数の遺伝子の転写を制御すると考えられていました。、疾患: TOPORS の欠陥は、網膜色素変性症 31 型 (RP31) の原因です [MIM:609923]。RP は網膜光受容細胞の変性を引き起こします。患者は通常、夜間視力低下と中周辺視野欠損を経験します。病状が進行するにつれて、遠方周辺視野が失われ、最終的には中心視力も失われます。RP31 の遺伝形式は常染色体優性です。、機能: ユビキチンタンパク質 E3 リガーゼおよび E3 SUMO1 タンパク質リガーゼとして機能します。p53 をユビキチン化および SUMO 化できます。、誘導: シスプラチンやカンプトテシンなどの遺伝毒性物質によって誘導されます。、PTM: SUMO 化されます。、類似性: 1 つの RING 型ジンクフィンガーを含みます。、細胞内局在: PML 核小体と部分的に重複する個別の核フォーカスに局在します。、サブユニット: PARK7/DJ-1 と相互作用します (類似性による)。TOP1 と相互作用します。p53 と相互作用します。SUMO1 結合酵素 UBE2I と相互作用する。SUMO1 と相互作用する。、組織特異性: 精巣で最も多く発現し、副腎、骨髄、脳、結腸、心臓、腎臓、肝臓、筋肉、卵巣、膵臓、胎盤、前立腺、骨格筋、皮膚、小腸、脾臓、胃、精巣、胸腺、甲状腺、子宮では低いレベルで発現する。肺胞上皮にも発現する。結腸腺癌および肺癌では、一般的に発現が低下する。、

研究分野

-

画像データ



Hela 細胞溶解のウェスタンブロット分析。一次抗体は 1:1000 希釈。二次抗体は 1:10000 希釈。